

Isa

Chapter 6

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

כִּסֵּא עַל- יָשָׁב אֲדֹנָי אֶת- וְאֶרְאָה עֲזִיָּהוּ הַמֶּלֶךְ מוֹת בְּשָׁנַת- 1
御座に の-上に 座して-おられる 主が ~を わたしは-見た ウジヤの 王 死んだ の-年に
H3678 H3427 H0136 H0853 H7200 H5818 H4428 H4194 H8141
:הַהֵיכָל אֶת- מְלֵאִים וְשׁוּלְיוֹ וְנִשָּׂא רָם
神殿を ~を 満たしていた その-すそは 上げられて 高く
H1964 H0853 H4390 H7757 H5375

ウジヤ王の死んだ年、わたしは主が高くあげられたみくらに座し、その衣のすそが神殿に満ちているのを見た。

וּבִשְׁתַּיִם לְאֶחָד כְּנָפַיִם שֵׁשׁ כְּנָפַיִם לֹא מִמֹּעֵל וְעֹמְדִים שְׂרָפִים 2
二つで それぞれに 翼 六つの 翼 六つの 主の その-上に 立っていた セラフィムが
H8147 H0259 H3671 H8337 H3671 H8337 H4605 H5975
:יְעוֹפֵף וּבִשְׁתַּיִם רַגְלָיו יְכֶסֶה וּבִשְׁתַּיִם פָּנָיו יְכֶסֶה
飛んでいた 二つで 足を 覆い 二つで 顔を 覆い
H8147 H7272 H3680 H8147 H6440 H3680

その上にセラピムが立ち、おのおの六つの翼をもっていた。その二つをもって顔をおおい、二つをもって足をおおい、二つをもって飛びかけり、

יְהִנֶּה קָדוֹשׁ קָדוֹשׁ וְקָדוֹשׁ וְאָמַר זֶה וְזֶה אֶל- וְקָרָא 3
主は 聖なり 聖なり 聖なり そして-言った もう一つに ~に 一つが そして-呼びかけた
H3068 H6918 H6918 H6918 H0559 H2088 H0413 H2088 H7121
:כְּבוֹדִי הָאָרֶץ כָּל- מְלֵא זְבָאוֹת
その-栄光は 地に すべての 満ちている 万軍の
H3519 H0776 H3605 H4393

互に呼びかわして言った。「聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の主、その栄光は全地に満つ」。

וַיִּנְעוּ אֲמוֹת הַסָּפִים מִקּוֹל הַקּוֹרָא וְתִבְיַת יְמֵלָא עָשָׁן: 4
煙で 満ちた そして-宮は 叫ぶ-者の ~の-声で 土台は 敷居の そして-震えた
H6227 H4390 H7121 H5128

その呼ばわっている者の声によって敷居の基が震い動き、神殿の中に煙が満ちた。

וְאָמַר אֹי- לִי כִי- נְדַמִּיתִי כִי אִישׁ טָמֵא- שְׂפָתַיִם 5
そして-言った ああ わたしは なぜなら わたしは-滅びる なぜなら わたしは 唇の
H0559 H0188 H8120 H0595 H8193 H2931 H4428 H0853 H3427 H0595 H8193 H2931 H8432 H0595
אֲנִי וּבְתוֹךְ עַם- טָמֵא שְׂפָתַיִם אֲנִי כִי אִישׁ טָמֵא- שְׂפָתַיִם
わたしは 民の そして-の-中に 汚れた 唇の 汚れた 民の 汚れた 唇の 汚れた 唇の
H4428 H0853 H3427 H0595 H8193 H2931 H8432 H0595 H3427 H0595 H8193 H2931 H8432 H0595
:עֵינַי רָאוּ זְבָאוֹת יְהִנֶּה
わが-目が 見た 万軍の 主
H7200 H3068

その時わたしは言った、「わざわざなるかな、わたしは滅びるばかりだ。わたしは汚れたくちびるの者で、汚れたくちびるの民の中に住む者であるのに、わたしの目が万軍の主なる王を見たのだから」。

6
 רָצַפָּה וּבְיָדוֹ הַשְּׂרָפִים מִן־ אֶחָד אֵלַי וַיָּעֵף 6
 燃える-炭が その-手に セラフィムの ~の-中から 一つの わたしの-もとに すると-飛んできた
 H4310 H3027 H2088 H2009 H0413

הַמִּזְבֵּחַ: מֵעַל לָקַח בְּמִלְקָתָם
 祭壇の ~の-上から 取った 火ばさみで
 H4196 H3947 H4457

この時セラピムのひとりが火ばしをもって、祭壇の上から取った燃えている炭を手に携え、わたしのところに飛んできて、

7
 שִׁפְתָיִךָ עַל־ זֶה נָגַע הִנֵּה וַיֹּאמֶר פִּי עַל־ וַיִּנֶּע 7
 あなたの-唇に ~に これが 触れた 見よ そして-言った わが-口に ~に そして-触れた
 H8193 H2088 H5060 H2009 H0559 H6310 H5060

וְנִסָּךְ: וְחַטָּאתֶךָ עֹנֶיךָ וְנִסָּךְ
 赦された あなたの-罪は あなたの-咎は そして-去った
 H5493 H5493

わたしの口に触れて言った、「見よ、これがあなたのくちびるに触れたので、あなたの悪は除かれ、あなたの罪はゆるされた」。

8
 וּמִי אֲשַׁלַּח מִי אֶת־ אֲמִיר אֲדַרְבִּי קוֹל אֶת־ וַאֲשַׁמְעַ 8
 だれが わたしは-遣わそうか だれを ~を 言われる 主の 声を ~を そして-聞いた
 H4310 H7971 H4310 H0853 H0559 H0136 H0853 H8085

וְשָׁלַחְנִי: הֲנִי וַאֲמִיר לָנוּ יֵלֶךְ־
 わたしを-遣わしてください ここに-います わたしは-言った われらの-ために 行くだろうか
 H7971 H2009 H0559 H3212

わたしはまた主の言われる声を聞いた、「わたしはだれをつかわそうか。だれがわれわれのために行くだろうか」。その時わたしは言った、「ここにわたしがおります。わたしをおつかわしてください」。

9
 וּרְאוּ תְבִינּוּ וְאַל־ שָׁמוּעַ שָׁמְעוּ הִזְהָ לְעַם וַאֲמַרְתָּ לָךְ וַיֹּאמֶר 9
 見て 悟るな しかし 聞け 聞いて この この-民に そして-言え 行け そして-言われた
 H7200 H0995 H0408 H8085 H8085 H2088 H0559 H3212 H0559

וְיֵדָע: וְאַל־ רְאוּ
 知るな しかし 見よ
 H3045 H0408 H7200

主は言われた、「あなたは行って、この民にこう言いなさい、『あなたがたはくりかえし聞くがよい、しかし悟ってはならない。あなたがたはくりかえし見るがよい、しかしわかつてはならない』と。

10
 יִרְאֶה פֶן־ הַשָּׁעַ וְעֵינָיו הַכֶּבֶד וְאָזְנוֹ הַזֶּה הָעַם לֵב־ הַשָּׁמֶן 10
 見る ~しないように 閉じよ その-目を 重くし その-耳を この この-民の 心を 鈍くせよ
 H7200 H6435 H3513 H0241 H2088 H8080

וְיֵדָע: לֵוִי וְרָפָא וְשָׁב יָבִין וְלִבְבוֹ וְשָׁמַע וּבְאָזְנוֹ וּבְעֵינָיו
 ことが 癒される 立ち返り 悟り その-心で 聞き その-耳で その-目で
 H7495 H7725 H0995 H3824 H8085 H0241

あなたはこの民の心を鈍くし、その耳を聞えにくくし、その目を閉ざしなさい。これは彼らがその目で見、その耳で聞き、その心で悟り、悔い改めていやされることのないためである」。

שָׂאֵי 11 אִם- אֲשֶׁר ְעַד וַיֹּאמֶר אֲדֹנָי מָתַי עַד- וַאֲמַר
 荒れ果てる もし ~の-こと ~まで すると-言われた 主よ ですか いつ-まで そして-言った
[H7582](#) [H5704](#) [H0559](#) [H0136](#) [H4970](#) [H5704](#) [H0559](#)

תְּשָׂאָה וְהִאֲדָמָה אָדָם מֵאִין וּבָתִּים יוֹשֵׁב מֵאִין עָרִים
 荒れ果てて そして-土地が 人の 人-なく 家々が 住む-者が 住む-者-なく 町々が
[H7582](#) [H0127](#) [H0120](#) [H0369](#) [H3427](#) [H0369](#)

שְׂמָמָה:
 荒廃と-なるまで

| そこで、わたしは言った、「主よ、いつまでですか」。主は言われた、「町々は荒れすたれて、住む者もなく、家には人かげもなく、国は全く荒地となり、

הָאָרֶץ: בְּקֶרֶב הָעֲזוּבָה וַיִּרְבֶּה הָאָדָם אֶת- יְהוָה וַיִּרְחַק
 この-地の の-中に 見捨てられた-所が 大いに-なる 人を ~を 主が 遠ざけられる
[H0776](#) [H7130](#) [H5805](#) [H0120](#) [H0853](#) [H3068](#) [H7368](#)

| 人々は主によって遠くへ移され、荒れはてた所が国の中に多くなる時まで、こうなっている。

לְבַעַר וְהִיָּתָה וְשָׁבָה עֲשָׂרִיָּה בָּהּ וְעוֹד
 焼き尽くされる-ものに それも-なる 残り 十分の一が そこに たとえ-まだ
[H1961](#) [H7725](#) [H6224](#) [H5750](#)

זָרַע כֶּם מִצְבֹּתַי בְּשִׁלְכֹתַי אֲשֶׁר וּכְאֵלֶּיךָ כְּאֵלֶּיךָ
 聖なる-種が 残る 切り株が 倒される-時 ~の-こと 樅の-木の-ように テレビンの-木の-ように
[H2233](#) [H4678](#) [H7995](#) [H0437](#) [H0424](#)

פּ מִצְבֹּתָהּ: קֹדֶשׁ
 פּ その-切り株-である 聖なる
[H4678](#) [H6944](#)

| その中に十分の一の残る者があっても、これもまた焼き滅ぼされる。テレビンの木またはかしの木が切り倒されるとき、その切り株が残るように」。聖なる種族はその切り株である。